

高齢者が 住み慣れた地域で 安心して 暮らし続けることができるように

富里市地域包括支援センター

ご紹介



地域包括支援センターは、市内4つの地区に設置され、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるように、健康・介護・生活面の相談に対応する総合相談窓口です。同センターでは、保健師・社会福祉士・主任介護支援専門員（主任ケアマネジャー）などの専門職が連携を取り、高齢者の暮らしを支えます。

☎ 高齢者福祉課 ☎ (93) 4981

主な4つの業務

1 総合相談

相談内容からどのような支援が必要か把握し、様々な制度や地域資源を利用して、適切なサービスにつなげるなど、総合的に対応します。

2 介護予防ケアマネジメント

要介護認定において要支援1・2と判定された人や、チェックリストで総合事業対象者となった人を対象にケアプランを作成し、サービス利用の支援を行います。

3 権利擁護業務

高齢者虐待への対応や、成年後見制度の活用する際の支援を行います。また、富里市消費生活センターと連携し、悪質な訪問販売業者等による消費者被害の防止にも努めます。

4 包括的・継続的ケアマネジメント

高齢者にとって必要なサービスが、途切れることなく総合的に提供されるように、ケアマネジャーとの連携体制を整え、指導や支援を行います。また、地域の関係機関（医療・福祉・保健・行政・自治会など）とのネットワークの強化を図ります。

地域包括ケアシステム



interview

親切・丁寧・迅速をモットーに



北部地域包括支援センター 管理者 中川さん



地域包括支援センターでは、高齢者が住み慣れた地域で安心して生活するためには、どのような支援が必要なのか、また、一人ひとりに合ったサービスや制度の紹介、関係機関が利用できるようなパイプ役を担うなどの支援を行っています。

相談に来られた人の会話では、話をよく聞き、問題の本質はどこにあるのか、整理しながら主訴はなにかを的確に把握するようにしていますが、一度で解決できない問題は、何度も訪問して、信頼関係を築きながら支援しています。また、どんな相談に対しても速やかに行動できるように、医療・福祉・保健・行政など、日頃から関係機関と良好な関係構築にも努めています。

初めて介護相談される人はもちろん、すぐに介護が必要でない人も是非ご来所ください。

このようなときは
ご相談ください

1人での生活が不安になってきたのだけれど・・・

介護予防のために何をすればいいの？

近所の高齢者がいつも怒鳴られていて心配・・・

物忘れが増えてきたけれど、この先介護が必要になってくるのかな・・・

地域包括支援センター所在地一覧

開所日時 月曜日～金曜日
8:30～17:15
土・日、祝日、年末年始を除く

いきいきテレフォン【無料ダイヤル】
24時間365日相談可能
高齢者の健康・介護に関する相談や、介護するご家族からの相談も受け付けています。
☎ 0120 (963) 112

富里市北部地域包括支援センター (北部高齢者支援センター)

所在地 富里市日吉台 4-6-14
☎ (36) 7725 FAX (36) 7726
担当地区 日吉台小学校区

富里市南部地域包括支援センター (南部高齢者支援センター)

所在地 富里市立沢新田 192-16
☎ (90) 6331 FAX (90) 6363
担当地区 富里南小学校区、浩養小学校区

富里市中部東地域包括支援センター (東部高齢者支援センター)

所在地 富里市七栄 653-73
☎ (85) 5572 FAX (85) 5582
担当地区 富里小学校区、根木名小学校区

富里市中部西地域包括支援センター (西部高齢者支援センター)

所在地 富里市七栄 653-2
☎ (92) 2776 FAX (92) 2495
担当地区 富里第一小学校区、七栄小学校区

愛称 ◎部高齢者支援センター

高齢者を総合的に支える地域の身近な相談窓口である「地域包括支援センター」は、高齢者や高齢者を支える人々に広く知っていただくことを目的に、親しみやすく、分かりやすい「愛称」を今年8月に制定しました。